

市民納得度の調査結果まとめ

市では、行政評価の一環として、市民の皆さんの意見や要望を市政に反映させ、また

来年度からスタートする第7次総合計画における実施計画策定の基礎資料とするため、2月に、市民納得度調査を実施しました。

無作為に抽出した16歳以上の市民2,000人を対象に、第7次総合計画の基本計画案に示される45の「達成された姿」について、「主な仕事」、「効果の一例」、「使った金額」を示し、仕事の効果と費用が妥当かどうか、それぞれ選んでいただき、税金が大都市全体のために効果的、効率的に使われていると市民が実感している度合い（パリユー・フォー・マネー）を調査しました（回答率45・1割、表1・表3参照）。

注：現時点の基本計画案では、「達成された姿」は42となっています。

(表1) 判定内容

仕事の効果「V」(バリュ-)	使った金額「M」(マネー)
必要以上の効果(やりすぎ)	使い過ぎ
ちょうどよい効果(妥当)	ちょうどよい(妥当)
効果不十分(足りない)	足りない
	税金を使う必要なし

「税金を使う必要なし」は参考意見として分類します。

(表2) 回答全体の平均像

回答のパターン	平均値(%)
V(効果)が必要以上に高い × M(費用)が高い	5.0
V(効果)が必要以上に高い × M(費用)が妥当	0.7
V(効果)が必要以上に高い × M(費用)が低い	0.1
V(効果)はこれくらいでよい × M(費用)が高い	5.9
V(効果)はこれくらいでよい × M(費用)が妥当	55.5
V(効果)はこれくらいでよい × M(費用)が低い	3.7
V(効果)がまだ低い × M(費用)が高い	5.1
V(効果)がまだ低い × M(費用)が妥当	7.3
V(効果)がまだ低い × M(費用)が低い	16.7
税金を使う必要なし	3.1

～の割合は「税金を使う必要なし」の回答を除いて集計しています。

逆に納得度が低い施策は、効果、費用ともに低い(足りない)とする割合や、効果、費用とも高い(やり過ぎ)とする割合が多い施策です。中でも、「17・市民一人ひとりの防犯意識の向上と犯罪防止の取り組み」は、前回調査でも効果、費用ともに低いとする割合が多かったことから、今後も積極的に対応を進めます。また、効果、費用とも高

いとする割合が多い施策は、「39・区画整理事業などの都市基盤の整備」、「40・生活道路などの住環境の維持・改善」などです。これらは、市民の安全で良好な生活環境を整えるうえで必要な施策ですが、個々の事業内容を整理する必要があります。

市の仕事の進め方に納得：約60割
45の施策についての調査結果を平均すると、市民の約56割が「V(効果)はこれくらいでよい × M(費用)が妥当である」を選択しています。また、「Vはこれくらいでよい × Mが低い」は、「少ない費用でちょうどよい効果をあげている」ということになり、この回答を合わせると、市民の約60割が行政による仕事の進め方に納得していることが分かりました(表2参照)。

結果を基に、さらなる改革へ

今回の調査で、納得度が高い施策(効果費用とも妥当とする割合が高い施策)は、「10・子どもの健康管理とバランスの良い学校給食の提供」や、「24・消費生活の安定、向上」などです。これらの施策は、現状の効果や費用を維持するよう努めていきます。

(表3) 市民納得度調査の対象 45の「達成された姿」

1 地域の自治の仕組みを整えます	24 消費生活の安定と向上に取り組みます
2 地域住民の主体的な活動を支援します	25 都市農業の振興を図ります
3 地域の人々が触れ合えることのできる場をつくります	26 年代に応じた健康管理や疾病予防対策を推進します
4 公共サービスを担う市民活動を活発にするための仕組みや支援体制を整えます	27 いつでも安心して治療が受けられるよう、地域医療体制を充実します
5 企業や商店街の独創的な取り組みを支援します	28 国籍を越えて互いを理解する機会や場をつくります
6 市内で働く人が増えるよう雇用の場と機会を創出するための支援を行います	29 観光情報の発信と観光資源の発掘を行います
7 働きやすい環境をつくるための支援を行います	30 様々な生涯学習を手軽に行える機会や場を提供します
8 安心して子育てができるよう子育ての支援環境を充実します	31 気軽にスポーツができる環境をつくります
9 子どもの個性、能力に合った、安心して学べる教育環境を整えます	32 歴史的価値のある資料を集め、歴史に触れ合える環境を整えます
10 子どもの健康管理とバランスの良い学校給食の提供に努めます	33 文化芸術活動を支援し、身近に文化や芸術に触れ合える機会や場をつくります
11 子どもたちのために体験の場と機会をつくります	34 ごみの減量化・資源化を推進します
12 子どもの日常生活での居場所をつくります	35 ごみの安全かつ安定的な処理を推進します
13 市民の防災意識や危機管理意識を高め、災害などに対する備えを充実します	36 川の水や空気をきれいにする仕組みづくりを進めます
14 災害に対して強いまちをめざし、被害を最小限にするための整備を進めます	37 環境に配慮して行動する市民を増やします
15 災害や事故に対する適応力を高めます	38 緑や水に触れ合える環境づくりを進めます
16 暮らしのなかで感じる人命への危険を取り除きます	39 区画整理事業などの都市基盤の整備を進めます
17 市民一人ひとりの防犯意識を高め、犯罪の防止に取り組みます	40 生活道路などの住環境の維持・改善を進めます
18 交通安全対策を推進します	41 ITを活用した行政サービスを充実します
19 航空機の騒音解消、安全対策を関係機関に要請します	42 市の中心にふさわしいまちづくりを進めます
20 人権に対する意識を高めます	43 駅のまわりを安全で便利な空間にします
21 とともに支えあうための福祉の環境をつくります	44 公共交通を利用しやすい環境づくりを進めます
22 介護などを必要とする人が適正な支援を選択できるようにします	45 都市計画道路の整備を進めます
23 高齢者や障害者等の自立と社会参加の機会や場を充実します	



市役所総合計画担当
☎(260)5366、✉soukei

第4回 自治と協働のまち

6月に行われた大和市議会で、新しい総合計画の基礎となる基本構想が議決されました。

審議は「総合計画基本構想審査特別委員会」で行われ、本会議において原案どおり可決されました。この基本構想のスタートは来年4月。改定されるのは実に13年ぶりのことです。

激動の時代を経て

基本構想とは、地方自治法に「その地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想」と定められていますので、社会背景や経済状況で、その内容は大きく変わることになります。

この13年間を振り返ると、大きな変化がめじろ押しでした。現在の基本構想が定められた平成5年はちょうどバブル経済が崩壊した直後で、「右肩上がり」の時代が終わったことを実感した時期でした。その後、低成長経済時代が始まり、少子化と高齢化の波が押し寄せ、日本の人口増加も減速傾向を示すようになります。また、この間インターネットや携帯電話など、情報通信技術は目覚ましい発展を遂げました。

そして、こうした激動の時代を経て地方分権という大きな流れがやって来ました。国と地方自治体が対等になる時代が到来したのです。

自ら決定し、ともに生きる時代

このような時代背景を踏まえて見直された新しい基本構想では、その基本理念を「自治と協働のまち やまと」としています。現在の「緑へ文化へふれあひるがる人輝きのまち やまと」とは趣が変わりますが、自らの意思と責任で自己決定する自主・自立の時代にふさわしく、また、「協働」というキーワードを盛り込んだことで、ともに生き、支え合うという考え方が主流となっていく時代にふさわしいキャッチフレーズに生まれ変わりました。

このコーナーは、市役所総合計画担当☎(260)5366、✉soukeiが担当しています。

ホームページ：<http://www.city.yamato.lg.jp/seisaku/sougoukeikaku/sokei7/soukeimain.html>

みんなで踊ろうふるさと大和～昭和の祭りと遊び

市役所総合計画担当 ☎260 5366

平成16年度に「やまと地域の底力事業」に取り組んだ大和駅周辺で、約40の自治会が参加する盆踊り大会や、昭和の懐かしい遊びを再現するイベントを開催します。みんなで参加し、地域を盛り上げましょう。

とき▶8月5日(金)~7日(日)の午後(盆踊りは午後7時~9時)
ところ▶大和駅東側プロムナード

問い合わせは、(協)やまと商業活性化センター☎(260)7338へ。



昨年の神奈川大和阿波おどり

第29回神奈川大和阿波おどり

大和に夏の訪れを告げる「神奈川大和阿波おどり」が今年も大和駅東側一帯で開催されます。

阿波おどりにから始まる大和の夏
風鈴まつりも同時開催

本場徳島からの連を含め、延べ約70連4,000人が、にぎやかな笛や鉦の音とともに華麗な踊りを披露します。もちろん「わか連」として飛び入り参加も大歓迎。阿波おどりで大和の夏を満喫してみませんか。
とき 7月29日(金)~31日(日)の午後5時30分~9時20分(29日は前夜祭で、開会式午後5時30分、演舞終了7時30分)
ところ 大和駅東側一帯(前夜祭は大和駅東側プロムナードメイン敷敷)
イベント情報
メイン敷敷付近では、阿波おどり以外にも楽しいイベントが開催されます。ぜひ!

第11回西口風鈴まつり

来場ください。
朝霧市 新鮮な地元野菜を販売/7月30日(土)・31日(日)午前9時~10時
FM横浜ライブ中継 7月30日(土)午後1時~4時
香田晋・神園さやか歌謡ショー 7月31日(日)午後1時~4時
問い合わせは、神奈川大和阿波おどり振興協会☎(263)9111へ。

風流な風鈴の音色が夏を彩る「西口風鈴まつり」が開催されます。貴重な手作りの江戸風鈴をはじめ、さまざまな風鈴を展示販売するほか、恒例の大ピンゴ大会やフリーマーケットなどのイベントが盛りだくさん。ぜひ来場ください。
7月30日(土)・31日(日)の二日間、「神奈川大和阿波おどり」の開催に伴う交通規制が行われます。ただし、「コミュニティバス」の「のろつと」のバス停・運行時刻に変更はありません(みずき通りは通りません)。
問い合わせは、市役所都市総務課都市政策担当☎(260)5447、✉soumuへ。